



突発性難聴ハリ治療ネットワーク での治療成績

完治例	合計 397例
突発性難聴 完治合計	282例
●発症後3週間以内	203例
●発症後22日～2ヵ月以内	54例
●発症後2ヵ月以上	25例
突発性難聴の後遺症	
●耳鳴り	完治 24例
●音割れ、響き、耳閉感	完治 18例
ステロイド依存性難聴	完治 4例
メニエル病	完治 9例
ストレス難聴	完治 41例
急性音響性外傷	完治 6例
中耳炎・内耳炎難聴	完治 4例
手術後難聴	完治 1例
突発性難聴などの前駆症状	完治 8例

平成19年8月27日現在

「突発性難聴ハリ治療ネットワーク」
<http://www.totsunan-hari.net/>

早期の突発性難聴の95%が 回復し不妊にも効くと判明の 首のV字回復マッサージ



藤井徳治先生

首のV字筋をほぐすと 効果が飛躍的に向上

私は30歳のころ、原因不明の感音性難聴を発症しました。あらゆる治療を試みるも効果は全く、徐々に聴力が失われるなか、「いつか自分で自分の耳を治したい、同じ病気で苦しむ人の力になりたい」と思い、鍼灸師に転じたのです。残念なが

ら聴力は戻らず、現在は、両耳ともほとんど聞こえない状態です。

さて、突発性難聴は、内耳から内側の病変による感音性難聴の1つです。ある日突然、主として片方の耳が聞こえなくなる病気で、原因が不明のものをいいます。

この病気には、早く治療するほど改善率が高いという特徴があります。私の治療院でも、治ったケースはいずれも発症後1週間以内の人、という状態が20年間続いています。患者さんの期待に、十分に答えられているとはいえないません。

そんな私が、突発性難聴治療

の突破口を見出したのは、平成15年9月のこと。胸鎖乳突筋という首の筋肉を針やマッサージでほぐすと、聴力が回復する可能性が高いとわかったのです。

胸鎖乳突筋は、鎖骨の内側の端と、耳の後ろにある突起した骨(乳様突起)とをつないでいる筋肉で、首を曲げたり回転させたりするときに働きます。前から見ると、ちょうどVの字になって、いるため、私たちは「首のV字筋」と呼んでいます。

私がV字筋に注目したのは、発症から2ヵ月が経過した、突発性難聴の患者さんの治療中でした。横向きになってもらうと、

V字筋が浮き出て硬く緊張していたのです。

その硬い筋肉にふれたとき、頭に閃光が走りました。この人ほど強く緊張していたケースはまれですが、確かにこれまで治療してきた突発性難聴の患者さんたちにも、同様の傾向が見られたことに気づいたのでした。

そこで、V字筋を針やマッサージで念入りにほぐしたところ、その場で早くも明らかなる改善が認められました。けっつきよくこの人は、V字筋を中心とした合計10回の治療で聴力を回復され、慢性化した突発性難聴の、初めての完治例となったのです。

発症して2ヵ月でも あきらめない

それから私は、本格的に突発性難聴の研究と治療に取り組みました。そして、針とマッサージによるV字筋の集中治療が、かなり有効であることが確認された段階で、仲間の鍼灸師たちとともに「突発性難聴ハリ治療ネットワーク」を組織。お互いに協力しながら今日まで成果を

あげてきました。左の表は、平成19年8月27日現在の、ネットワーク全体での治療成績です。

計上されているのは、厚生労働省特定疾患調査研究班の診断基準に基づいての完治例で、突発性難聴は282例に達しています。とくに突発性難聴で、発症後3週間以内に集中治療を始めた場合には、V字筋の集中治療で、95%以上の人が完治・回復

復されています。低音型と呼ばれるタイプは、完治率100%です。

また、発症後22日～2ヵ月から54例、2ヵ月以上経過から25例もの完治者が出てきているのも、心強い朗報でしょう。もちろん、治療は早期に開始するにこしたことはありません。しかし、V字筋の緊張が取れば、初期に治療のチャンスを通し、しまつた難聴でも、回復の見込みがあることを、このデータは示しています。

難聴の原因は 血行不良

前述のように、突発性難聴の原因はハッキリしていませんが、有力視されているのは内耳の血行が悪くなる内耳循環障害説とウイルス感染説です。私自身は、前者の内耳循環障害説に基づき、次のように考えています。

V字筋という筋肉は首を斜めに走り、その上端が内耳に接す

る乳様突起に結ばれます。つまり、この筋肉が常に緊張しているとき、あなたも首を絞められているような格好になるわけです。ちょうど、柔道の締め技をかけられているような状態です。ですから、仕事や姿勢など、なんらかの原因でV字筋が過度に緊張した状態が続けば、そのすぐ上にある内耳への血行がかなり阻害されることは、間違いないでしょう。

事実、突発性難聴は突然起こるといつても、注意していれば耳がふまつたり、音が響いて聞こえたり、耳鳴りや軽いめまいがあったりと、事前になんらかのサインが出ているものです。通常は、このような前駆症状が始まってから1～2週間後に、突然聞こえが悪くなります。

自分で簡単にできる V字回復マッサージ

ちなみに、これまでは実際に聴力が低下し、耳鼻科で突発性難聴と診断されて来られる人が

一筆堂治療院院長
ふじいとしき
藤井徳治



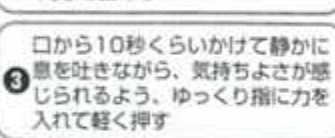
身も心もスカッと一新！《首こりほぐし》

V字回復マッサージのやり方

① V字筋の始点となる乳様突起の後ろ側に、同じ側の親指の腹を置く



② 鼻から3秒かけて息を吸い、2秒間息を止める



③ 口から10秒くらいかけて静かに息を吐きながら、気持ちよさが感じられるよう、ゆっくり指に力を入れて軽く押す

④ 指を筋肉の後ろ側に沿って少しずつ下げながら、②～③の要領で、終着点となる顔骨まで、5～6カ所を押す

※1日1回以上、毎日くり返す



胸鎖乳突筋(V字筋)

胸鎖乳突筋(V字筋)は、鎖骨の内側の端と、耳の後ろにある突起した骨(乳様突起)をつなぐ筋肉



胸鎖乳突筋(V字筋)

V字筋は首をねじったとき、反対側の首の側面に現れる

は途中で婦人科系の異常を訴えられ、腹部や腰部の治療を加えたケースもありますが、基本の治療はV字筋でした。しかも8例めは、不妊歴(赤

ちゃん)が欲しいと考えておられた期間)が20年に及ぶ、46歳の女性です。この女性にはV字筋を使った耳の治療しかしていません。ご本人も「不妊外来にも

ずいぶん通ったが効果はなく、いまになって妊娠したことに驚いている。ここでの治療以外に心当たりもない」と、たいへん喜んでくださいました。

ほとんどの場合、最近では聴力が落ちる前の段階、つまり、耳鳴り、耳の閉塞感、音の響きなどの前駆症状で来院される患者さんもふえてきています。現在のところ、そうした前駆症状で来院し、完治された患者さんは8人ですが、例外なくV字筋の緊張が認められ、針やマッサージで緊張をほぐすと、症状も解消しました。その後、突発性難聴を発症したケースは1例もありません。

予防には、もちろんセルフケアも必要です。そのさい、V字回復マッサージは自分でも簡単に行うことができるため、治療を終えられた患者さんには、必ずやり方(左「参照」)を指導し、再発防止に努めてもらうようにしています。

V字筋の緊張で生じるトラブルは、難聴や耳鳴りなどの耳の症状に限られません。V字筋の下にはたくさんの血管、神経が走っています。V字筋が強く緊張すると、それらの血管、神経も圧迫され、首から頭にかけて広範囲に血行不良が生じて、頭痛や不眠、うつなどを引き起こす

突発性難聴ハリ治療ネットワーク 参加治療院リスト

本部(東京)	
藤井 徳治(ネットワーク代表) 一掌堂治療院 港区新橋2-10-5 末吉ビル5F TEL/FAX 03-3591-0505 URL http://www.isshodo.com/	
黒澤 幸潤 ときわ鍼灸院 水戸市常盤町2-13-48 TEL/FAX 029-221-3384	
佐野 潤 さくら治療院(女性専門) 小美玉市東又西ヶ2426-32 TEL/FAX 0299-26-9700	
埼玉圏	
石原 美穂 ※出張専門 所沢市林3-580 携帯 090-2335-9468	
東京都	
亀田 英恵 鍼灸・手技セラピー たまゆら 杉並区方尾2-28-11 カーサリバーD202 TEL/FAX 03-6765-7890	
中嶋 聡・直美 平町鍼灸接骨院 目黒区平町1-22-12-102 TEL 03-3725-9525	
静岡県	
大村 昌弘 伯明鍼灸院 浜松市北区三方原142-5 TEL 053-438-4696	
京都府	
堺 眞基子 まき鍼灸院 宇治市英道西中2-1 TEL/FAX 0774-24-1350	
山口県	
山崎 淳 ひかり治療院 光市虹ヶ丘6-14-8 TEL/FAX 0833-72-3560	
香川県	
藤井 みか パワーアップクラブ 高松店 高松市松崎町129-2 フィネス松崎1F TEL 0877-24-3569	
福岡県	
大野 鈴子 あすなろ鍼灸院 福岡市南区若久2-1-26 TEL 092-511-7051	

また、このV字回復マッサージは、「安心」をはじめとする雑誌などで何度か取り上げられ、「マッサージをしたら具合がよくなったので」と治療に来られる人もふえました。メディアを通じて、有用な情報を発信して

ようです。

20年来の不妊患者が 待望の妊娠

さらに最近、耳の治療中に足が冷えなくなった、不妊だった人が妊娠したなど、首や頭とは直接の関係がない部位で効果が現れるケースが続出しています。V字筋の緊張は、全身の血行に大きな影響を与えているらしいこともわかってきました。とりわけ驚かされるのが、不妊に対する効果です。

当院は開業して23年になりましたが、平成18年末時点での不妊の完治例(長く妊娠しなかった方が妊娠した例)は4例でした。このうち不妊を目的に治療を行なったのが2例で、残りの2例はムチ打ち、腰痛治療との併用例です。この4例にはV字筋の治療は行っていません。

ところが今年の1～5月にかけて、V字筋の治療を継続中の不妊女性4名が、立て続けに妊娠されたのです。4名のなかに



身も心もスカッと一新！《首こりほぐし》

突発性難聴の本をプレゼント

ハリで治す
突発性難聴



首のV字回復マッサージを考案した藤井徳治先生の本「ハリで治す突発性難聴」(Nanaボックス)を、抽選で5名様にプレゼントします。ご希望の方は、郵便ハガキ裏面に左下の応募券をはり、
①住所・郵便番号
②氏名(ふりがな)

③年齢・職業

④電話番号

⑤いまままでに試して効果のあった健康法

⑥「安心」で読みたいテーマ

を明記し、平成19年11月1日(消印有効)までに、下記宛てにお送りください。

宛て先

〒113-8560 文京区湯島2-31-8

マキノ出版「安心」編集部

「突発性難聴の本」係

※当選発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます

首のV字回復マッサージで 突発性難聴の右耳の聴力が ほぼ正常に戻り残音感も改善

薬で難聴が治る 可能性はゼロだった

私は昨年11月に、右耳がまった感じがするようになり、近所の耳鼻科へ行きました。すると、中耳炎を発症しているとわかり、しばらく通院して治療を受けました。

ところが、中耳炎が治ってからも、右耳がずっと聞こえづらい症状は、おさまらなかつたのです。よく、テレビで匿名の人を放映するときに、音声を金属音のように変えることがありますが、音声がああいう二重に割れたような聞こえ方をしています。

音が残る残音感もあり、大きな音がすると、まるで耳元でドンドンと太鼓をたたかれている感じで、耐えきれないほど不快でした。

通っていた近所の耳鼻科では手に負えなくなつたのか、私は医師から大きな病院へ行くようすすめられました。そこで改めて検査をした結果、私の右耳は突発性難聴を発症していることがわかりました。左耳は聴力が20、30dbなのに対し、右耳は40dbに落ち込んでいますと知らされました(正常値は20db以下)。

突発性難聴は、発症して間もなければステロイド治療で治るそうですが、私の場合、発症か

ら2、3週間は経過しており、すでに手遅れでした。

そのため、ステロイド治療はできず、別の飲み薬を処方されました。しかし、この薬で難聴が治る可能性はなく、また、効果のほども期待できないと聞かされました。その後は月に一度、通院して検査をしながら、飲み薬を処方してもらうことになりました。

それにしても、私は大きなショックを受けました。こんな耳ざわりで不快な聞こえ方の右耳と、ずっとつきあっていかなくはならないのかと思うと、目の前が真っ暗になりました。居ても立ってもいられず、

なにか救いになるものはないかと、私はインターネットで情報を集めました。そして見つけたのが、東京都にある「一掌堂治療院」でした。

なんとか改善したいと思っていた私は、この遠方の治療院へ、今年の1月から通い始め、マッサージと針治療を受け始めました。そして、通院と並行して自宅始めたのが、治療院で指導を受けた、首のV字回復マッサージでした。

私は、次のようなやり方でやっています(基本のやり方は46頁参照)。

横を向いたときに、耳の後ろから首の正面のつけ根へ斜めに

ONLINEアドバイス

一掌堂治療院院長

藤井徳治

六日町さんは、遠方にお住まいで、通院に苦労されましたが、1日2回の集中治療を15日連続で続け、29回の治療の結果、聴力が回復しました。ご自分で首のV字回復マッサージを行ったことも、回復を早めたと思います。

六日町さんは、10年以上前から、まっすぐに歩けない、耳が詰まった感じがするといった症状があったそうです。7年前からは、ときどき強い偏頭痛が出たり、めまいや不眠に悩まされていたといえます。いずれも、首の筋肉の緊張と、関係のある症状です。

そこで、六日町さんの健康維持のポイント、首の筋内の緊張緩和にある、と考え、首のV字回復マッサージをおすすめしました。毎日、簡単にできるマッサージで、今後も健康維持をしていただけたら何よりです。

つながつている、胸鎖乳突筋という筋肉を指でほぐすのです。首のつけ根から、上へ向かって、耳の後ろ方向へ、筋肉を指でつまんでもんだり、手のひらで押し上げたりして刺激しました。私の場合は、問題のあった右側を中心に、左側も行いました。

1日に2、3回、ひまを見つけて、1回につき10分くらいずつ首のV字回復マッサージをしました。入浴時の湯ぶねの中で

は、首を温めながら、毎日やっていました。

もみながら指を移動させていると、こつたように硬い部分があることがあります。そういうところは、指で押さえてぐるぐる回し、もみほぐすようにしていました。

右耳のつまつた感じ や残音感も改善

こうして、通院治療と首のV字回復マッサージを続けた結

果、1ヵ月ほどたったころから、右耳のつまつた感じや二重に聞こえる状態、残音感などが徐々に改善されてきました。

そして3月に、月に1度通っている病院で聴力検査を受けたところ、なんと右耳の聴力が上がつていたのです。以前は40dbまで落ち込んでいた右耳の聴力が、左耳と同じ20、30dbと、ほぼ正常値に近くなつていました。

手遅れだと聞かされていましたが、聴力が回復することはないだろうと半ばあきらめていただけに、たいへんうれしく思っています。

いまでも、疲れがたまつたりして、体調が悪いときには、右耳の聞こえ方が正常とはいえない状態になることもあります。しかし、ふだんは聞こえの悪いことが、気にならなくなりました。絶望感で打ちひしがれていた半年前を思うと、首のV字回復マッサージなどによって救われたのを実感しています。